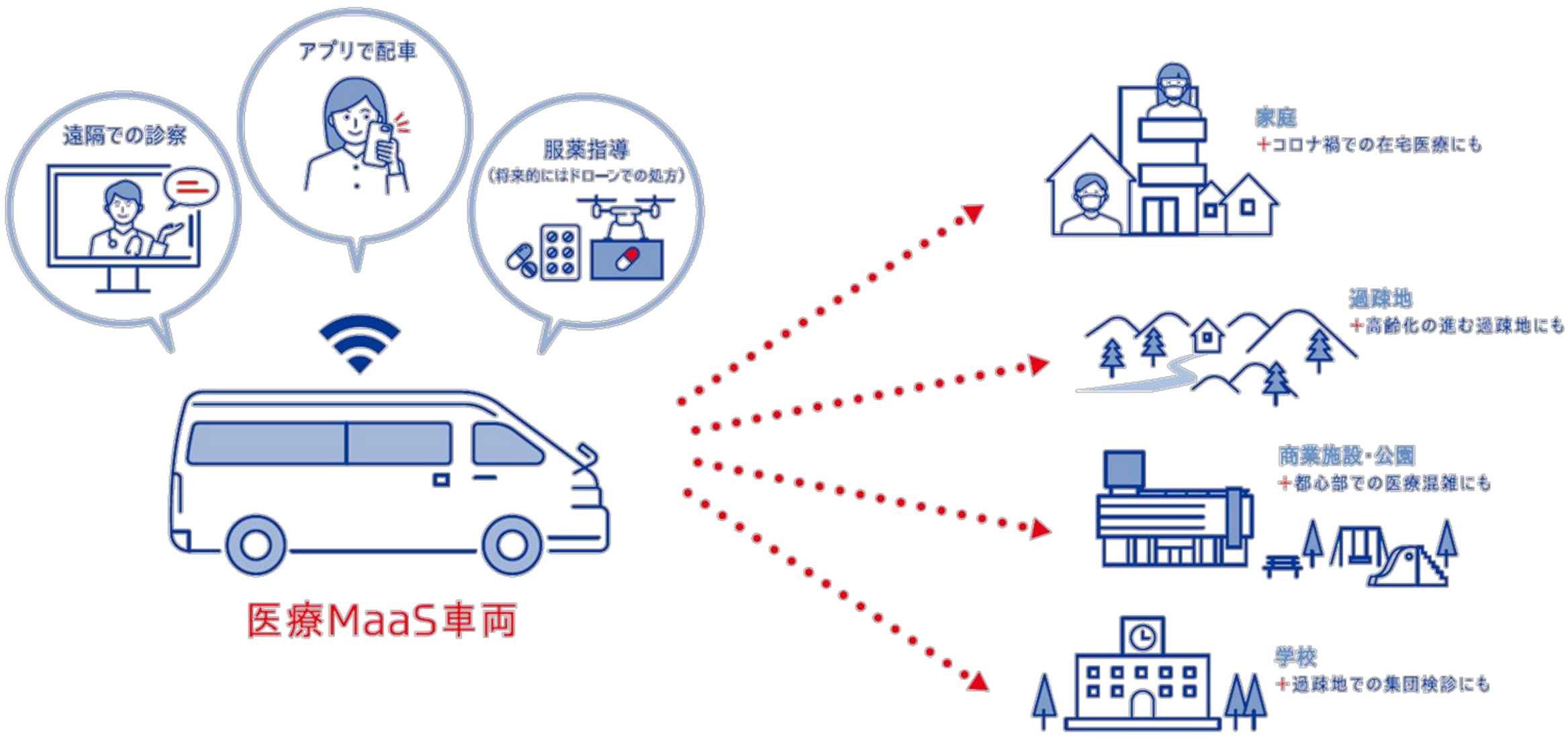
Medical Mover

トヨタ車体株式会社
TOYOTA AUTO BODY

トヨタ車体が
医療MaaSに取り組む理由

トヨタ車体はこれまで、乗用車・商用車の開発製造とあわせて、キャンピングカーや、救急車、福祉車両などといった世の中のニーズに合わせたクルマを提供してきました。

そして、さらにお客様の幸せや、くらしをつなぐ価値をご提供していくために、医療MaaSの取り組みをはじめました。



今後、社会や医療が大きく変わる中、医療形態の変化に対応できる道具として、またはインフラとしてのクルマの使われ方の提案が、私たちがやるべきこととして考えた、医療MaaSです。

参考設備

MEDICAL MOVER

※医療展出展車両をもとにした参考設備です。

参考設備

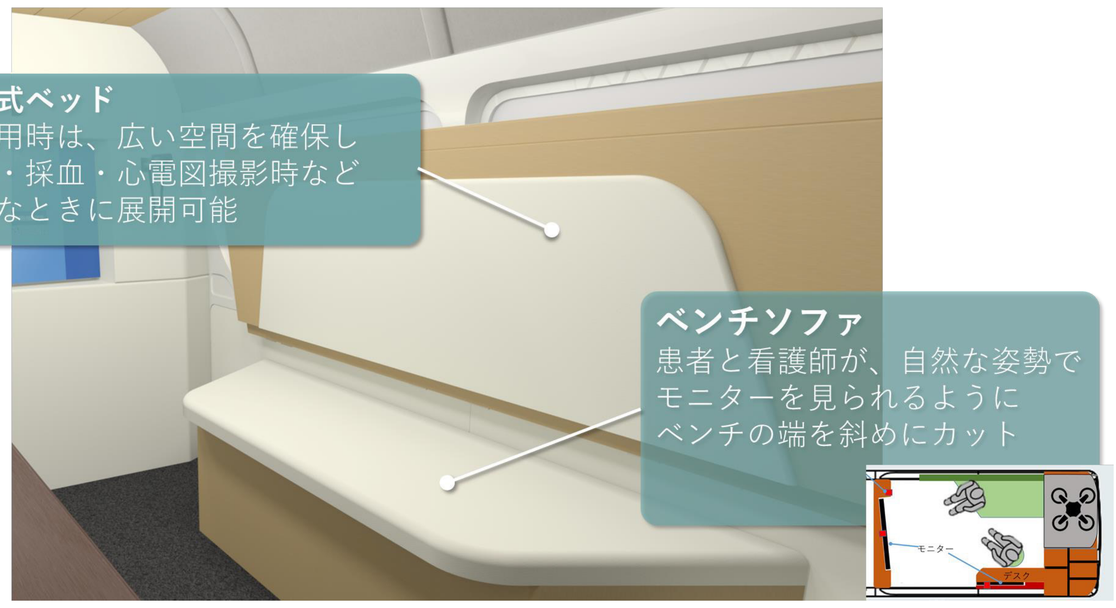
①大型モニター・パーテーション

オンライン診療時でも
対面で診察を受けているかのように
大型モニターで医師を映す

プライバシーの保護や
飛沫感染を抑制するため
診察スペースと運転席の間に
パーテーションを設置

参考設備

②ベンチソファ・格納式ベッド



格納式ベッド
未使用時は、広い空間を確保し
点滴・採血・心電図撮影時など
必要なときに展開可能

ベンチソファ
患者と看護師が、自然な姿勢で
モニターを見られるように
ベンチの端を斜めにカット

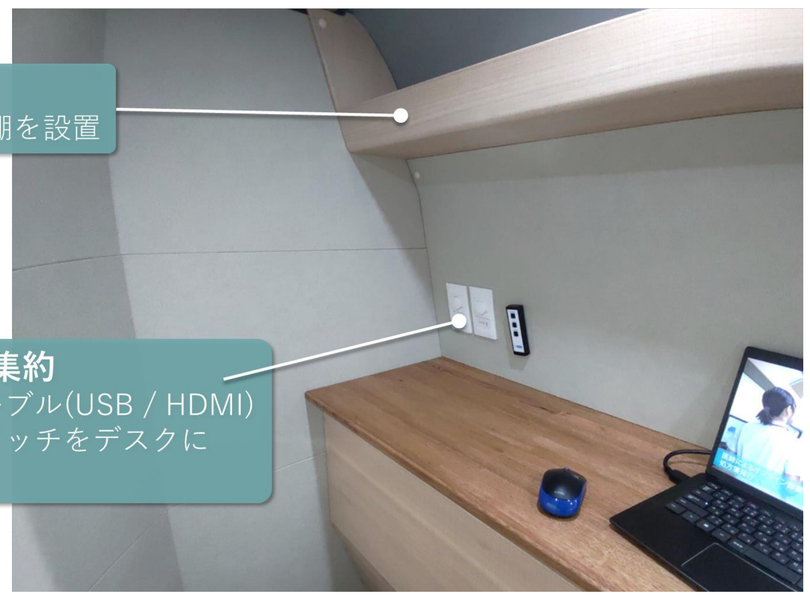
参考設備

③照明

ダウンライト+バーライト
オンライン診察時でも
患者の状態を確認するのに必要な照度を確保

参考設備

④キャビネットデスク・収納

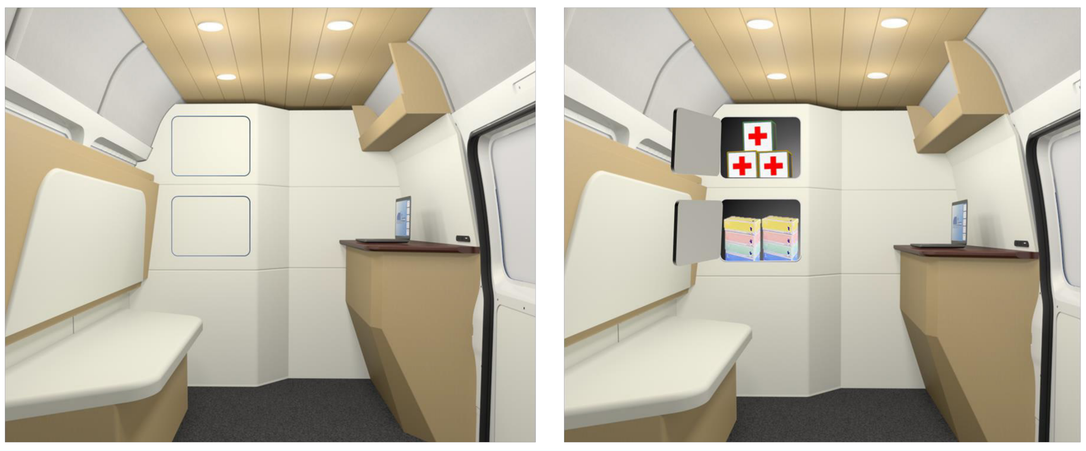


小物収納棚
デスク上部に小物収納棚を設置

操作系統をデスクに集約
大型モニターの接続ケーブル(USB / HDMI)
照明・調光ガラスのスイッチをデスクに
集中配置

参考設備

⑤リアストレージ（自由設計例）



室内側からアクセス可能な取り出し窓（設計例）
バックドアから積載した医薬品や消耗品（手袋・エプロン等）を室内側から取り出し可能
状況や現場ごとの必要物品を使い方に合わせ、自由にカスタマイズ可能

参考設備

⑤リアストレージ（ドローンバージョン）

用途に合わせた容量・形状の自由設計
展示車両は、ドローンによる医療品配送をイメージして設計
配送準備作業用の引き出し式ポートを装備

参考設備

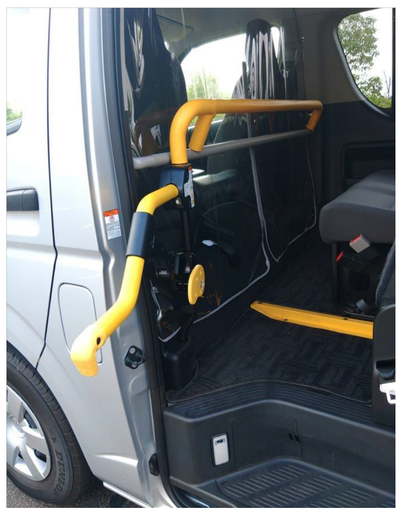
⑥オンライン診療システム

ウェブカメラ
高解像度のスピーカ付きカメラ
向きや角度は180度調整可能

参考設備

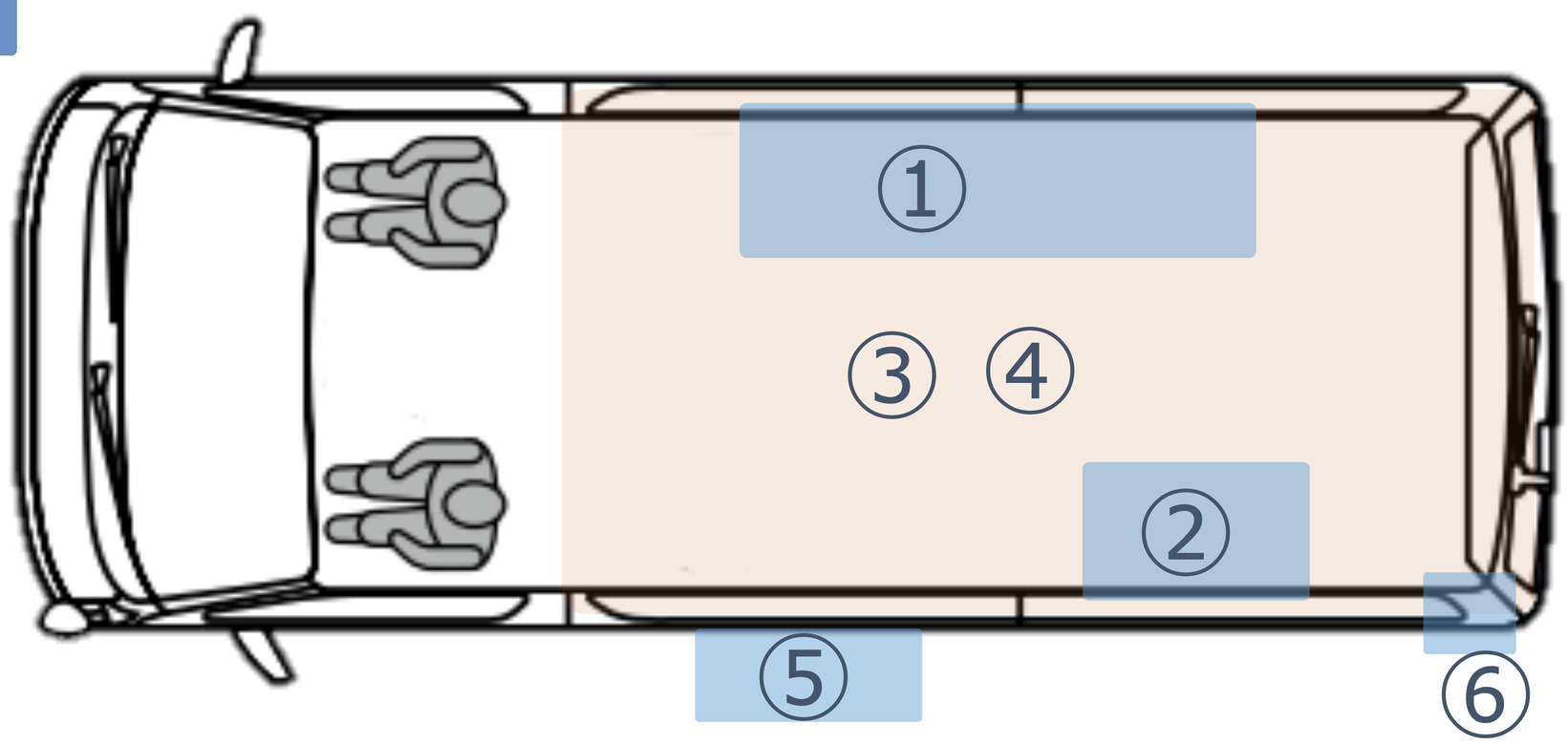
⑦乗降ステップ・可倒式手すり

フロアの高いハイエースでも
楽に安全に乗降可能な
乗降ステップと可倒式手すり



参考パッケージ

MEDICAL MOVER

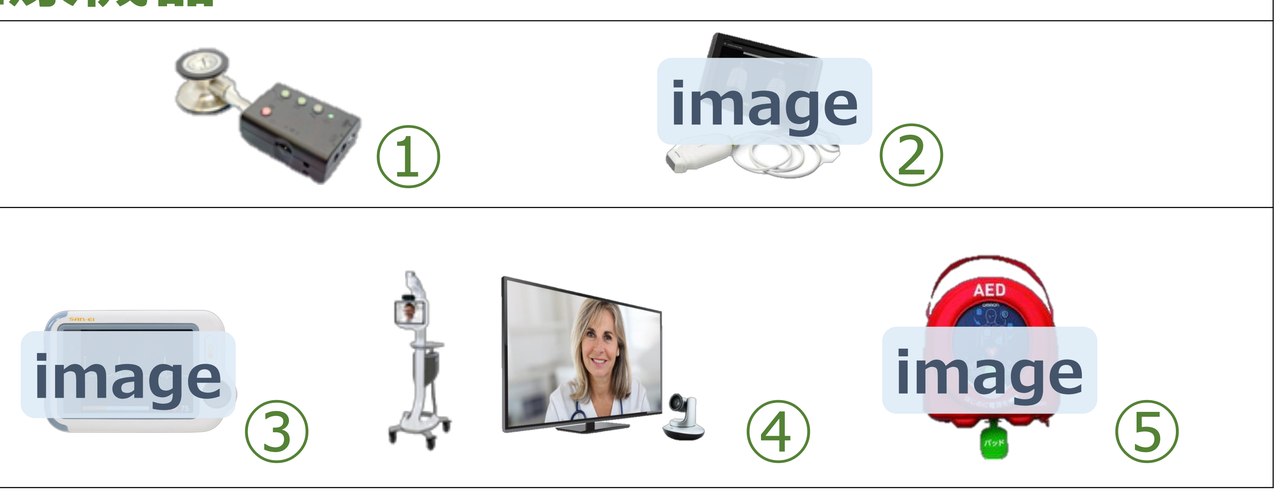


基本装備（上図①～⑥）

①	ベッドorベンチソファ
②	キャビネットデスク
③	フラットフロア
④	照明
⑤	乗降ステップ
⑥	外部電源

オプション

①	格納式ベッド
②	パーテーション
③	セパレーターカーテン
④	大型モニター
⑤	ウェブカメラ
⑥	リアストレージ
⑦	収納
⑧	可倒式手すり
⑨	木質天井

医療機器

①	遠隔聴診器
②	モバイルエコー
③	モバイル心電図計
④	高度遠隔診療システム
⑤	AED